

8月臨時会 補正予算議案可決!

8月臨時会は16日に開会し、18日に閉会しました。今回の議案は、早期の実施が必要な公立認定こども園整備事業及び熱気球大会開催事業に関する補正予算1件を全会一致で可決しました。

今回の補正予算の総額は約2億6,100万円で、補正後の予算総額は、約1,057億8,300万円となり、前年度同期に比べ0.4%の増となっています。

○一般会計補正予算の主なもの

経済部

☆熱気球大会開催事業

3年ぶりの有観客開催となる佐賀インターナショナルバルーンフェスタの会場の土砂除去、道路補修等に要する経費
5,676万円

子育て支援部

☆公立認定こども園整備事業

2億1,993万円

公立認定こども園の整備に要する経費
(令和4～5年度継続費)

・継続費総額 12億3,548万円

8月臨時会 議案審議結果一覧

議案番号	議案名	審議結果
令和4年度補正予算 53	一般会計補正予算(第4号) 補正額 2億1,993万円	全会一致で可決

議会だより いま・むかし①

合併前の佐賀市・大和町・富士町・三瀬村の議会だより創刊号を集めました。

23ページにつづきます。



「佐賀市議会だより」昭和55年8月10日号です。創刊にあたって市長、議長挨拶のほか、市民の方からのメッセージが掲載されています。



「議会広報やまと」昭和51年5月15日号です。表紙は昭和51年3月定例会の様子です。議長挨拶と議員名簿が掲載されています。



「富士町議会だより」平成2年5月1日号です。表紙は平成2年3月定例会の様子です。婦人会役員の皆さんが多く傍聴されています。



三瀬村「議会だより」平成7年9月1日号です。表紙は工事着工した、三瀬温泉完成図です。議長挨拶が掲載されています。

福祉教育

一般会計補正予算中、公立認定こども園整備事業継続費本年度支出額

〔質問〕木材と鋼材の価格及び納期について、現在の状況は。

〔答弁〕価格は、木材の方が安価で、鋼材は今後も上昇傾向が続くと予測されている。納期は、木材の方が安定している。

〔質問〕定員を135名とし、3年かけて充足すること、周辺の保育施設の運営に大きな影響が出てくること懸念されるが、見通しは。

〔答弁〕園指定待機児童が市内全域で

経済産業

一般会計補正予算中、熱気球大会開催費

〔説明〕今年の佐賀インターナショナル・バルーンフェスタは、3年ぶりに有観客で開催される。メイン会場である嘉瀬川河川敷について、昨年8月の豪雨の影響等もあり、通常の基盤整備の着工前に、道路の補修や、堆積した土砂の除去といった復旧工事が必要となっている。



8月臨時会常任委員会

300人程度おり、園の魅力を高めることで、このような児童が入園を希望するような施設になるよう努めるとともに、小規模保育事業所の児童が3歳時に転園する際の受け皿になることを想定している。

〔質問〕医療的ケア児等の特別な支援が必要な児童を受け入れできる大まかな人数を示しておくべきでは。

〔答弁〕受け入れる子どもの特性によって必要な職員数等が変わるため、あらかじめ人数を示すのは難しく、公立の認定こども園として、市民のニーズに可能な限り

り応えるよう努めたい。

〔質問〕公立園としての役割を果たすために、他の公立施設と連携して対応する必要があると思うがどうか。

〔答弁〕保育士等の職員確保について厳しい状況も想定されるが、他の公立施設も含めて考える必要があると認識している。



〔質問〕堆積土砂の残土処分について、想定していた場所が県に認可されていないことを把握していなかったのかとの議案勉強会での指摘を受け、別の場所を検討するということが、積算根拠が変われば運搬コストも変わると思うがどう考えているのか。

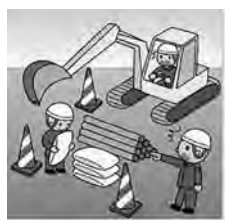
〔答弁〕他の残土処分場となれば、距離が倍近くになりコストが増えるため、他の公共工事箇所への活用など、残土を有効活用して予算の範囲内で施工したい。

〔意見〕法に反することなく、残土も活用し、コスト増により業者に不利益を与えないよう、事業を進めてもらいたい。

〔質問〕そもそもバルーン大会の11月開催は決定していたことから、6月補正もしくは当初予算で予算措置すべきだったのではないか。

〔答弁〕予算計上については、有観客での開催決定時期に合わせて、今回のタイミングとなった。

〔質問〕毎年、河川敷を整備しても、バルーンフェスタ期間外の有効活用があまりなされていない。予算をかける以上、有効な活用を考えるべきではないか。



〔質問〕工事の受注者から、バリエーションデザイン提案が出される場合があることだが、どう考えているか。

〔答弁〕発注した内容に関し、性能や機能を維持しつつ、安価に施工できる手法等を受注者から提案されるもので、出された際は、検討して対応したい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

〔答弁〕管理の問題もあるため、使用の申し出があれば、その都度対応したい。

〔質問〕嘉瀬川大堰ができた後、川の流れが緩くなって土砂の堆積量が増えたのではと推測する。国土交通省に対して川底のしゅんせつを要望すべきではないか。

〔答弁〕バルーンフェスタ開催に当たり、国土交通省とも様々な協議をしており、今後、議題として協議したい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。